

# 道造って地域を守る「職人の技」学んだ 建設の仕事

## 体験したよ!

### 建設業で働くことの楽しさや社会的役割を知ってもらおうと、中学生を対象にした体験イベントが8月、東中・南予で開かれた。建設産業担い手確保推進事業(県、県建設産業団体連合会主催)の一環で、今年で3回目。建設機械の操作体験や工事現場の見学を通して、建設業に携わる人の姿に触れるとともに、国土を守り暮らしを支える仕事の大切さを学んだ。

## 愛媛県建設産業担い手確保推進事業

【重機体験協力会社】西岡総合建設(株)、(株)愛亀、(株)今井組、(株)北田組、藤岡建設(株)、藤川建設(有)  
【工事現場見学協力会社】渡部工業(株)、(株)竹内組、瀬戸建設(株)、堀田建設(株)



千丈トンネル内を歩いて見学

## 東中南予で中学生ら重機操作や現場見学開催!



10t級ロードローラー(手前)の操作に挑戦

### 南予会場



習室の見学や重機操作体験に臨んだ。重機指導に当たった藤川建設の井上秀樹さん(31)は「乗れば乗るほど技術は身について」と助言。愛宕中1年菊口聖希君は「将来は重機を取り扱う人になって家を建てたい」と夢を膨らませていた。一行は建設中の大洲八幡浜自動車道全長14.8kmの八幡浜道路の工事現場を訪ねた。県八幡浜土木事務所担当職員が「大規模災害時の広域避難や緊急輸送など重要な役割の道路で、早期整備が望まれている」と説明。八幡浜市郷の現場で待たされた千丈トンネル(1809m)内を歩いたり、建設中の松柏トンネルの工事現場を見たりもした。松東中1年の鳴滝美穂さんは「トンネルや道路を造るの大変なことなんだから、自分も将来は建設業に入りたい」と感じ、就職を希望する八幡浜工業高校土木工学科2年の小山真一(郎君)と中川友紀(子)さんは「実際の現場を見られてよかった。就活を頑張る」と意気込んでいた。

### 東予会場



光波測量機を使用し測量している様子

東予会場には地元の中学生在や家族ら20人が集まった。東予高校(西条市周布)では伊藤博市観音町の県道新居浜東港線の建設現場を見学した。県東予地方局担当職員が「高速度道路と港を結ぶ重要な道路で、渋滞緩和や緊急・災害時の安全」と、河北中1年吉田凛さんは「暑い中での作業は大変と思うが、現場の人は生き生きしていたと感心しきり。三島東中1年久保瑛太郎君は「やりがいがある」と話した。コンピュータ利用設計システム(CAD)を使い、将来を見据えている。

### 中予会場



オペレーターの指導でバックホウを動かす参加者

中予会場には中学生と保護者ら25人が参加。加藤、松山工業高校(松山市真砂町)では「バックホウで土をすく上げる重機操作体験に挑戦した。愛亀の現場作業班長兼オペレーターの大河秀一さん(37)らが、2本のレバーを駆使し、アームの伸縮やパケッ

の動かし方を指導。拓南中1年廣橋悠君は「重機に興味があったが、操作はなかなか難しい」と真剣な表情。大河さんは「みんな安全第一を心がけ、取り組んでくれていた。われわれが手掛けた道路は地図に残る。頑張りが形になる仕事」と語り、若し人に「技術の役割は大事」と思っている。建設関連の仕事を目指したい」と思いを新たにしていた。

イベントの様子は、愛媛CATV「たうんチャンネル(111ch)」にて放送  
8月17日に行われた建設業の体験イベントの様子を中心に建設業の魅力やモノづくりの面白さを発信  
初回放送時間 9月23日 18:00~18:15(予定)



広告

## 建設共済保険

法定外労災補償制度

大切な社員と会社を守りたい。

掛金が安い  
補償が厚い

労働安全衛生推進事業  
① 安全衛生用品の頒布  
② 女性専用トイレ導入費用に対する助成  
③ 安全衛生推進者表彰等

育英奨学事業  
被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付します。

公益財団法人 建設業福祉共済団  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階  
TEL 03(3591)8451 FAX 03(3591)8474  
われわれも建設業への入職促進を応援しています。

【取扱機関】一般社団法人 愛媛県建設業協会 TEL 089(943)5324

## 災害復旧支援ボランティア

平成16年9月14日に愛媛県と「大規模災害時における応急対策業務に関する協定」を締結しました。県内で発生した地震・台風等の災害の復旧支援活動を行っています。

愛媛県建設業協会は、公共事業に携わる者の使命として地域社会に還元すべく、さまざまな地域貢献活動に取り組んでいます。

交通安全活動(女性部会)  
交通事故減少を目指し、ドライバーに安全運転を呼びかけ、女性部会が中心となり交通安全茶屋を県内各地で実施しています。

チャリティー活動  
建設業協会で行っているイベントにおいて、地震や台風などで被害を受けた地域への義援金を呼びかけ、寄付を行っています。また、青年部を中心にチャリティー活動を行い、集まった寄付金を県内の児童養護施設や乳児院に送っています。

献血  
病气やけがの治療のために輸血を必要とする人たちが数多くいます。建設業協会では、会員に輸血を呼びかけ、年間延べ約900人が献血を行っています。

クリーン愛媛運動(清掃奉仕活動)  
道路・路側や河川・海岸に落ちている空き缶・ペットボトルなどのゴミ、土砂・雑草の除去などを行う清掃活動を県内各地で実施しています。